

(別添資料1)

事業所名

ポコポコ・ホッピング神代団地

## 支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

6 日

法人理念

まずは、やってみる。次には、楽しめるように。さらに、自分なりの目標に挑戦できる子に。

支援方針

楽しんで取り組めることへの発見に努め、ひとりひとりが、できたことへのよろこびと達成感を得ることで自信へとつながるような支援に努めます。

営業時間

登校日  
休業日13  
9 時00  
30 分から17  
17 時30  
30 分まで

送迎実施の有無

あり

なし

## 支 援 内 容

本人支援

アートの日  
(描画、工作)季節ごとの絵や工作のほか、自由工作に取り組みます。  
自分の思い描くイメージを実現するために、集中して取り組み試行錯誤することで、手指機能の向上や対象への認識の発達を図られます。  
(感覚・運動、認知・行動)

調理、おやつ作り

作って食べることを楽しみに、材料を調理する手順を踏むことで、手指機能の向上や対象への認識の発達を図られます。  
工程によっては、分担したり、いっしょに取り組むことにより、コミュニケーションの発展を図られます。  
(健康・生活、感覚・運動、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)ゲームの日  
(ボウリング、風船バレー、カルタなど)心身を自在に動かすことで、身体的な運動機能の向上を図られます。遊び方やルールのもとで参加することにより、認識の発達を図られます。  
集団活動では思い通りにならない場面もありますが、葛藤を調整する力や折り合いをつける力が育つことを期待して支援します。  
(感覚・運動、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)どらごえタイム  
(音楽、ダンスなど)音楽やリズムに乗って心身を動かすことで、心身の健康の増進や、身体的な運動機能の向上を図られます。  
また、ほかの子どもたちや職員と集団的に活動することで、コミュニケーションの発展を図られます。  
(感覚・運動、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)

プール、からだを動かす

水中や、室内、屋外で心身を動かすことにより、心身の健康の増進や、身体的な運動機能の向上を図られます。  
ほかの子どもたちや職員と集団的に活動することで、コミュニケーションの発展を図られます。  
(健康・生活、感覚・運動、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)

家族支援

個別面談のほか、年3回保護者会を開いています。また、必要に応じて臨時の面談も行っています。加えて、学校休業日の活動においては、保護者の就労等に対応するため、延長支援を実施しています。

移行支援

学校卒業後の就労先に対し、保護者の承諾のもと、活動時のようすの引き継ぎを行っています。

地域支援・地域連携

事業所を会場にした作品展の実施などにより、子どもたちの活動への理解を図っています。  
また、地域の防災訓練への参加などで、自治会との連携を図っています。

職員の質の向上

内部研修、外部研修あわせて年10回以上の研修を設け、子どもの理解に努めています。一見、問題とされる行動に直面したときにも「行動には必ず理由がある」ことを意識しています。

主な行事等

誕生会、夏の水遊び、防災訓練、宿泊体験、ハロウィンパーティー、クリスマス会、もちつき、節分、卒所式などを実施しています。